

NEDO「生活支援ロボット実用化プロジェクト」 「安全技術を導入した搭乗型生活支援ロボットの開発」の委託先に決定

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）は、生活支援ロボット実用化プロジェクトについて、5つの研究開発項目に対し17法人に委託することを決定しました。

株式会社フォー・リンク・システムズは、他2法人（トヨタ自動車株式会社、国立長寿医療センター）との共同提案で5つの研究開発項目の一つである『安全技術を導入した搭乗型生活支援ロボットの開発』に採択されました。生活分野におけるサービスロボット普及の課題である、安全性の検証と基準の確立を行い、国際標準獲得を目指します。

1. プロジェクトの概要

我が国では、少子高齢化が急速に進展しており、労働力の不足が懸念されています。

このため、ロボット技術は産業分野だけではなく、介護・福祉、家事、安全・安心等の生活分野への適用が期待されています。しかしながら、生活分野におけるサービスロボットの安全性技術に関する国内外の規格等は未整備です。そのため、民間企業の独自の取組では技術開発も産業化も加速されないことから、安全性基準に関する国際標準等の整備が求められています。

このプロジェクトでは、サービスロボットとして産業化が期待されるロボットを対象に関係者が密接に連携しながら本質安全・機能安全の試験を行い、安全性等のデータを取得・蓄積・分析して具体的な安全性検証手法の研究開発を実施、さらに国際標準化を目指します。

期間は2009年度から2013年度までの5年間、事業費は総額約76億円(予定)です。

NEDO プレス発表

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/presslist/>

2. 本件に関するお問い合わせ先

株式会社フォー・リンク・システムズ

TEL:03-5475-2777 FAX:03-5475-2776

E-Mail: info@4link.co.jp URL: <http://www.4link.co.jp>

NEDO 機械システム技術開発部

TEL: 044-520-5241 URL: <http://www.nedo.go.jp/index.html>

■ toremas は、株式会社フォー・リンク・システムズの登録商標です。

■商品名などは各社の商標または登録商標です。

■本資料に記載された内容は、発表日現在のものです。